

# Mランドニュース Vol.138

## 丹波ささ山校 平成30年9月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県篠山市池上569  
TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 井本 徹  
<http://www.sasayama-ds.com/> E-mail info@sasayama-ds.com

### 今月の言葉

「誰の仕事でもない仕事」を  
「自分の仕事」に変えていく。

新宮運送グループ 木南 一志社長 発行  
こころ便り 第221号より

熱いデカンショだ！

褒チーム前川 昂希

今年も年に一度の街を挙げての、丹波篠山デカンショ祭が開催されました。

Mランドでは、毎年ゲストとインストラクターと一緒にデカンショ祭に参加し、今年で九回目を迎えます。

昨年は雨天により、参加することができなかったこともあり、祭が近づくにつれて提灯の明かりで風情漂う街並みに変化していく様に、ゲストもスタッフも心が躍りだしてきます。

祭前日、デカンショ踊り保存会の中本先生をお招きし、祭当日にゲストと一緒に踊る、「デカンショ踊り」の講習会を行っていただきました。



だんだん乗ってきました！

約三十人のゲストが参加され、初めての踊りに四苦八苦しながらも、三十分もすれば先生からお褒めの言葉をいただく程の腕前に。

こんな皆さんに私たちも思わず驚いたと同時に、当日が待ち遠しくなりました。祭当日は心配されていた雨も弱まり、総勢約七十名で参加しました。

女性ゲストは浴衣に身を包み、初めて見るデカンショ祭の雰囲気と、デカンショ踊りの優雅さに目を輝かせていました。



熱気あふれる会場、お祭り最高！！

ここで、デカンショ祭に参加されたゲストから感想文をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

酒井様 石塩様 世永様

私たちは高校時代の友だち三人で八月七日から十九

日の間、Mランドで免許合宿に参加しました。

最初は不安もありましたが、親しい仲間とMランドのスタッフに囲まれているうちに、Mランドに来てよかったです。そんな中で、八月十五日に篠山でデカンショ祭が開催されることを知りました。

Mランドで浴衣を借りられることもあり、喜んで参加をしましたが、踊りのことは後から知り、最初は「踊りたくない」、「踊れるわけがない」と思っていました。

しかし、デカンショ節に合わせて踊る中本先生の優雅な舞を見ながら、おなじ合宿の仲間と一緒に振り付けを覚えるうちに、しぜんとかけ声も上がるようになり、最後には楽しんでる自分たちがいることに驚きました。デカンショ祭当日は、私たちの想像以上に賑わっていて、「Mランド連」として参加した総踊りでは、昨日覚えたばかりの踊りを、櫓の上で仲間と一緒に楽しく踊れたのは、忘れられない、ひと夏の良い思い出となりました。

日々、学科教習や技能教習で大変ですが、よい息抜

きができて、たくさんさんの素晴らしい経験を積むことができました。ありがとうございます。



酒井様(左)石塩様(中)世永様(右)

石川愛菜様

私は愛知県から友だちと二人でMランドの合宿免許に参加しました。祭りがあ

ることは知りませんでした。デカンショ祭に参加して、大勢の人の賑わいと、提灯で照らされる風情ある雰囲気、心を一瞬にして奪われました。さらに、昨晩覚えた踊りを大勢の人が櫓を中心に踊り周り、デカンショ節に合わせて「デカンショ」と歌っている光景には圧倒されました。私も楽しくなって、気付けばいついっさい大声で歌っていました。

踊り終わったあと、おいしいそうなの匂いと、楽しそうなの

雰囲気につられ、たくさんさんの屋台の前を、友人と歩いていると、多くの歓声とともに、私たちの頭上に花火が上がりました。篠山の夜空に広がる美しい光に思わずシャッターを押していました。

デカンショ祭で、みんなと輪になって振り付けを覚えたと、インストラクターの皆さんと祭りに参加したことも、私たちにとって全てが初めてで、素敵な夏の思い出になりました。家に帰ったら、今回経験できたことを家族に話して、デカンショ祭の魅力をもっと多くの人に知ってもらいたいです。



練習に夢中の石川様(右)

普段の教習中とは、また違ったゲストの楽しそうな声や表情を見ることができて、私たちスタッフも嬉しくなりました。

さて、来年はどんなデカンショ祭になるでしょう。

ありがとう

営業チーム 近藤 正幸

八月も多くのゲストをお迎えしました。その中で山口県からお越しの芦本恋様。卒業の前日に帰るのが寂しくて泣いてしまわれました。

卒業後、芦本様からメールをいただきましたのでご紹介いたします。

とにかく毎日があつという間で本当に充実した十三日間でした。

たくさん素敵な人たちとの出会いや、会話、見る景色など、そういうものから免許を取る上での大事なことはもちろん、人と出逢えることのありがたさと楽しさ、毎日の当たり前を作ってくれる人がいることへの感謝など、たくさんのお話を学ぶことができました。

Mランドに来て出逢った友だちや、教習などでお世話になったインストラクターや、スタッフの方々には本当に感謝でいっぱいです。

こんなに寂しい気持ちになるとは入校した当初は思ってもいなかったので、それだ

け私は恵まれていると、とても実感しました。人生の中でとても貴重な時間でした。



真ん中 芦本様

合宿免許の中で、運転免許の技能や知識だけでなく、たくさんの人との関わりから、感謝する心に気付き、学ばれたのではないのでしょうか。

そんな芦本様に関わらせていただき、私も嬉しく思っております。

### 朝のボランティア

八月も毎朝多くのゲストが清掃ボランティアに参加されました。終わりの会ではそれぞれ自ら学んだ気付きを述べられています。

その中のお一人、朝来市からお越しの若狭玲菜様から卒業時に感想文をいただきましたのでご紹介します。

私は滞在中に、四回のボランティア活動に参加しましたが、その中で多くのものを得ることができました。



若狭様(右)のまわりはいつも笑顔

はじめはポイントを稼ぐために参加しましたが、インストラクターさんと掃除をする中で、朝から人のために掃除してくれている人がいること、使う人のための気配りなどを学ぶことができました。また、その気配りをできるようにすることは、自動車の運転にも関わるといふことにも気が付きました。

私たちに楽しい話もしながら、細かなことも見逃さず、丁寧に掃除をされ、教習のときも、周りの配慮を忘れられていることはありませんでした。

それを見て、自分が日常生活や運転のときにできていなかったことに気付くことができました。

このように朝のボランティアでは、友だちやインストラクターさんと仲良くなれた

だけでなく、人として成長するためのヒントをもらえたと思います。参加してよい経験になりました。

### Mランドウォッチング

酷暑が続いた夏でしたが、若いゲストたちは運転練習のため日々頑張っていました。杜の教習コースには、そんなゲストを応援する十数体の石像と、職員が心を込めて支柱に書いた言葉がいくつもあります。

併せて小河二郎会長が植樹された多くの樹木も、今や何倍にも成長し、暑さに負けないダイナミックな生命力を感じます。



石像さまも応援しています

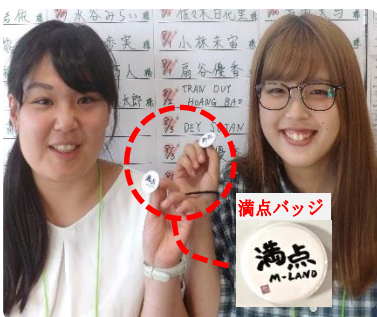
このような教習コースの中で、これらがしげんに目に入り、ゲストたちのやる「気」がアップしているように感じています。

満点合格目指して

共習チーム 谷口 健

日夜、ゲストはロビーで学科テスト満点合格のために、黙々と勉強されています。

八月のある日、お友だちでご入所された東飛鳥様と、宮川渚早様が、仮免許試験で満点合格されました。



「満点バッジ」をゲット！！

満点合格のコツをお伺いすると東様は、「効果テストで一度落ちてしまったので、そこからたくさん勉強し、問題集で間違ったのをノートに書いて覚え、満点を取るという気持ちをもつこと」と言われ、宮川様は、「ひたすら問題集をし、間違えた問題はノートに書きだしました」と、言われました。

満点合格の嬉しさはしげんと表情に表れていました。

### 『掃除に学ぶ会』のご案内

私たちと一緒にトイレを掃除しましょう。

9/16 (日) 八上小学校 東トイレ (AM7:00~8:00 担当:前川)

9/23 (日) 篠山中学校 運動場トイレ (AM7:00~8:00 担当:中野)

※参加していただける方は井本までご連絡ください。

今月のありがとうカード

Mランドの皆様へ  
13日間お世話になりました。きれいな寮、美味しくバランスの良い食事、何より優しく丁寧なインストラクターの皆様のおかげで、楽しく実のある免許合宿ができました。受付の皆様のおかげで分からないことがなかったです。ボランティアのおかげで心身ともに健康でいれました!!  
本当にありがとうございました!!  
山本 奈央様

### 編集後記

八月も多くのゲストをお迎えしました。一人ひとり輝く個性があり、教習進度も一様ではないのが当たり前。

願いはひとつ。「地域と地球のドライバー」に。(徹)